

# 緑が丘

学校教育目標  
自ら考え  
正しい行動のできる  
心豊かな生徒の育成

緑が丘中学校  
学校通信 NO.1  
令和5年4月7日

## 活躍の場を意識し成長できる1年に

あたたかな春の日差しがふりそそぎ急に気温も一気に上昇してきました。多くの草木が目覚め、命の輝きを感じます。鮮やかな緑や美しい花は皆さんのスタートを応援しているようです。

新2年生・新3年生の皆さん進級おめでとうございます。10日に、139名の新入生を迎え、全校生392名で緑が丘中学校の令和5年度がスタートします。3年生は、最上級生として先輩から引き継いだ緑が丘中学校をより良いものにするためにリーダーシップを発揮する年です。あわせて、義務教育の集大成となるこの1年は自分で考え進路を決める大切な年です。2年生は中堅学年として学校を支えるとともに後半には3年生に代わり、生徒会や部活動を引っ張っていかねばなりません。1年生はこれから始まる中学校生活に一日も早く慣れ、緑が丘中学校の良き仲間になってほしいと思います。それぞれ自分の活躍できる場を意識して生活し自分のペースで確実に成長してほしいと思います。



満開の桜と校舎

さて、緑が丘中学校は、今年度から三木市で他校に先駆けて吉川小・中学校とともにコミュニティスクールを導入します。

コミュニティ・スクールとは、学校内に校長(教職員)と地域・保護者等の代表者からなる「学校運営協議会」を設置している学校のことを指します。近年、学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中、「社会総掛かり」で子どもを育成することが求められています。そこで、この学校運営協議会が中心となり学校の応援団となり、子どもたちの育成に学校・保護者・地



域が一体となり協働していく仕組みを作ることを行いたいとしています。子どもたちにどんな力をつけさせたいのか、地域でどのような子どもを育てたいのか等の目標やビジョンを学校・保護者・地域が共有し、「地域とともにある学校づくり」を進めます。まずは、既存の地域団体と学校を学校運営協議会が橋渡しをし、可能な範囲でご協力いただくところから始めようと考えています。具体的にどのような支援をお願いするかは学校運営協議会で協議していきます。ご協力よろしくお願いいたします。

保護者の皆様へ

次代を担う生徒一人一人が生き生きと学校生活を送り、仲間とともに励まし、支えあいながら自己実現が図れるよう今年度も教職員一丸となって取り組む所存です。

思春期真っただ中の中学生の年代は学校生活を送る上において、いろいろな事があるかとは思いますが、保護者の皆様と私たち教職員が手を取り合って、教育にあたりたいと考えます。ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

校長 西臺 士郎

## 転出・転入の先生方



6名が緑が丘中学校を去られ、6名の新しい方々をお迎えしました。

### 【転出】

(転出された先生方は、  
保護者専用ページで紹介しています。)

### 【転入・着任】

(転入・着任した先生方は、  
保護者専用ページで紹介しています。)

《お知らせ》

○三木市では、4月から「学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とする」方針になりました。着用するかしないかを、自分で考え判断し、子どもたちがお互いに快適な学校生活を送れるように、ご協力よろしくお願いします。



○毎週水曜日に定時退勤日(18時30分退勤)に取り組んでいます。また、平日夜と休日は、留守番電話の設定をしています。ご理解とご協力をお願いします。

○4月から、事務室前の公衆電話を使うことができなくなりました。代替電話を職員室に設置しています。緊急時等必要な時には、職員室まで申し出てください。

4月の行事予定表は、保護者専用ページに載せています。